

令和5年度 学校推薦型選抜（I型）

小論文（環境学部） 出題のねらい

問1. 本出題は受験生の地球温暖化に関する一般的な知識を問うための出題である。

問2. 本出題は著者の言おうとしていることを正確に把握できているかを問う問題である。短時間で題意を見抜く力は大学生活で様々な文章に出会った時に必要な能力である。文中の用語を適切に使用できているかも重要であり、受験生独自の視点を聞いている訳ではない。

問3. 本出題は、問2に通じる著者の意図をきちんと理解できているかを問う問題である。問2との違いは、一見同一な論点と思われるものを異なったものとして解釈すべきという、著者特有の論理的な説明を自分の言葉で求めているところである。日本語力の他、論理的な解釈ができるかを問うている。

問4. 本問は、受験生が日頃地球温暖化対策としてエネルギー分野にどのように関心があり、どのような問題意識を持っているか、また、その課題までも深く考察しているかを見る設問である。環境分野は広範にあるが、特に地球温暖化対策は喫緊の課題であるので日頃ニュース等で知る機会が多い。個人の言葉で論理的に述べられているかが重要である。